



“体育祭”は一日にしてならず…

雨天のため、一日延期となった体育祭。正に『雨降って地固まる』の言葉どおり、休養と心の準備も整い、子どもたちは全力で取り組んでくれました。競技はもちろん、入退場の行進、開閉会式、そして準備や片付けに至るまで一生懸命取り組む姿は観ている人を感動させました。しかも、その姿勢は本番当日だけではなく、予行練習でも本気で取り組み、たまたま来校し、参観された教育委員会の方々も本番と勘違いするほどの盛り上がりでした。しかし、そうした姿勢は一朝一夕にできたものではありません。『ローマは一日にしてならず』という言葉もありますが、毎日の体育の授業をはじめとして、日常の学校生活の延長線上から生まれたものだと思っています。それは“積み上げた力”言い換えれば“継続こそ力なり”ではないでしょうか。

思えば、1年前は臨時休校で体育祭はおろか、登校さえもできませんでした。また、今年も新型コロナウイルス感染拡大のため、3年生が楽しみにしていた修学旅行も延期になりました。その決定を告げるための3年学年集会で、私は『禍福は糾える縄のごとし』という言葉を使って、「延期されたことを前向きに捉えて、今後の学校生活を送って欲しい。」と話をしましたが、3年生は見事にそれを体現してくれました。「今は体育祭に集中しよう!」という姿勢で、リーダーシップを発揮して、1, 2年生を導いてくれました。ブロックのチーム力を高めるため、朝のHRや休み時間に1, 2年生の教室を何度も訪れ、プリントを使って作戦を説明したり、やる気を引き出すような働きかけをしてくれました。

また、結団式でも団長が全校生徒に向けて語った内容の中で、「運動が得意な人だけではなく、苦手な人も楽しめるような体育祭にしましょう!」といったメッセージを語ってくれたことも大変うれしく思いました。一人ひとりの違いを認め合いながら、協力し合える姿勢は正に『ひとつになれる』(共生・協働)資質・能力です。さらに、解団式では大きな拍手でお互いの健闘を称え合い、先生方に対して日頃から支えてもらっていることへの感謝の気持ちを述べるなど、大きな成長を感じさせる場面もありました。この体育祭を通して、クラスの仲間同士、先輩と後輩、そして先生と生徒の絆が一層深まったのではないかと思います。子どもたちには今回の体育祭を改めて振り返り、今後の学校生活に活かして欲しいと思っています。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度も保護者の皆様の参観について、ご遠慮いただいたことを大変申し訳なく思うと同時に、この度の対応について、ご理解・ご協力を賜りましたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



前期中間試験に向けて…まずはやってみましょう!

先日、あるクラスの学級通信に次のようなことが書いてありました。

「先生、今日の昼休み空いていますか?」(生徒) 「空いているけど、どうした?」(先生)

「数学のここが分からないので、教えてもらえませんか?」(生徒)

体育祭準備期間でありながら、授業も大切にして学習にも積極的に取り組んでいる様子が伝わってきました。

さて、体育祭も終わり、前期中間試験まで、今日であと1週間となりました。1年生にとっては初めての定期試験で、テスト勉強の方法もわからない人もいるかと思いますが、自分に合った勉強方法は自分で見つけるしかありません。どんな方法でもいいので、やってみることが大切だと思います。そうした経験を繰り返していく中で、最適な勉強法が見つかるはずです。まずは計画を立て、実践してみてください。そして、勉強の中で“学ぶ楽しさ”を見つけられたら、最高です。そのためにも授業は大切にしていきたいと思います！

『耳をすませば』～あなたの声が滝中の未来を創る～

6月18日（木）にはリモートによる生徒総会が予定されています。昨年度、全校評議委員会で見学2年生が「身だしなみを整える意味でトイレ以外の場所に鏡を付けて欲しい。」という意見が出され、実現しました。今年度も各クラスから自分たちの学校生活を改善するような建設的な意見が生徒総会で提案されることを大いに期待しています。「生徒の生徒による生徒のための生徒会」を目指して欲しいと思っています。

学校評議員の皆様、お世話になります！

今年度の学校評議員さんは次の5名の方にお引き受けいただき、5月18日（火）に第1回学校評議員会を実施いたしました。授業参観後、学校の様子等を情報提供させていただいた後に、評議員の皆様からご意見やご感想をいただきました。「授業に真面目に取り組んでいる様子がよくわかった。」「いつもよく挨拶してくれる。」などのお褒めの言葉、そして、「普段から学校目標の『笑顔で挨拶』を心がけて教育活動を展開していれば、子どもたちが笑顔でないときに、何かあったのではないかと気づける。」といったアドバイスもいただきました。今後も滝の沢中学校をより良い学校にしていくために、様々な立場からご意見をいただき、学校運営や教育環境整備につなげていきたいと考えております。

- ・高山 康人 様（藤沢西高等学校長）・齊藤 康 様（湘南大庭市民センター主幹）
- ・國丸 明子 様（六会地区民生員）・廣木 博子 様（介助員）
- ・水村 なつみ 様（保護者代表）

個性あふれる作品ばかり・・・

5/13（木）、14（金）に第一美術室で『陶芸作品展』が行われました。現2年生が昨年度美術の時間に制作した陶芸作品が展示されていました。動物の置物やカップ、貯金箱、小物入れ、急須など、どれも個性あふれる作品ばかりで、感心しました。併せて、今年度も職員玄関から職員室までの階段をはじめ、校内のさまざまな場所に子どもたちの素敵な作品が掲示されています。さながら“小さな美術館”のようです。来校する機会がありましたら、是非、ご覧ください。

【今後の予定について】

- 6月8日（火）、9日（水） 前期中間試験
- 6月11日（金） 3年全国学力・学習状況調査
- 6月14日（月）～7月2日（金） 教育相談
- 6月18日（金） 生徒総会
- 6月24日（木） 部活動激励会
- 6月26日（土）、27日（日） 市総合体育大会
- 6月30日（水） 情報モラル講演会
- 7月 8日（木）～7月15日（木） 三者面談
（7/9～11を除く）
- 7月20日（火） 授業納め
- 7月21日（水） 夏季休業開始

